



三春中学校だより

第 55 号

発行日 令和 2 年 2 月 5 日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【きちんとした雑巾がけになりました！ ～“気づいたらすぐ直す”ができています。～】



左と右の雑巾がけは時間差で撮影した前後の写真です。左の写真は先の学校だよりで“これからの課題”としてお知らせしたのですが、右の写真は校舎施設錠の最終巡視の際に同じ場所の雑巾がけをその後に写したものです。きちんとかけられていなかった雑巾がこの日はだいぶ改善されてきました。誰か気がつく人がいたのだと思います。



そして、その人をきっかけに、雑巾は整えて干しておこう、後かたづけまでが清掃だということを考え実践できたのだと思います。

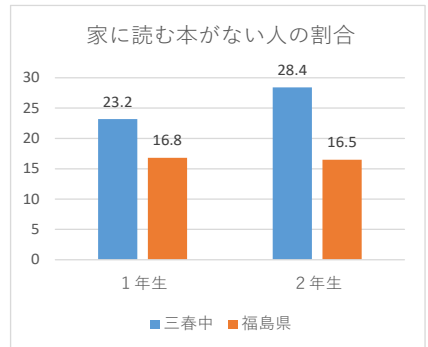
整った環境は落ち着いた深い学びをもたらしもたります。心の落ち着きや注意深さは言動をはじめとした諸活動に現れます。この清掃場所の子どもたちや学年が、左の雑巾がけに雑巾がかけられたときより右の雑巾がけのようになった現在の方が落ち着きをもって生活できていると考えます。

“気づいたらすぐ直す”を今後も続けてまいります。子どもたちが落ち着いて深く学べるように。

【「そんなはずはないのでは。」！ ～“家には自分や家の人が読む本がない”～】

先日行われた学校運営協議会の席上、『ふくしま学力調査』の生徒質問紙について説明したところ、委員のみなさんから、「そんなことはないだろう。何かの間違いでは。」というお声をいただきました。私もそう思ったのもう一度確認したところ、『家には自分や家の人が読む本がほとんどない』との質問に『はい』とこえた生徒が、1年生で23.3%（県全体16.8%）、2年生で28.4%（県全体16.5%）という結果に間違いはありませんでした。

教育関係では、『PISA型読解力』という話題が昔からあります。OECD加盟国を対象に『読解力』をみる調査を実施したところ、日本の子どもたちの『読解力』の得点についてはOECD加盟国の平均程度まで低下している状況にあるという課題が示されました。



そこで、文科省では、子どもたちのPISA型『読解力』向上を図るため、「3つの重点目標」と「5つの重点戦略」に基づき取り組みを始めました。

「3つの重点目標」

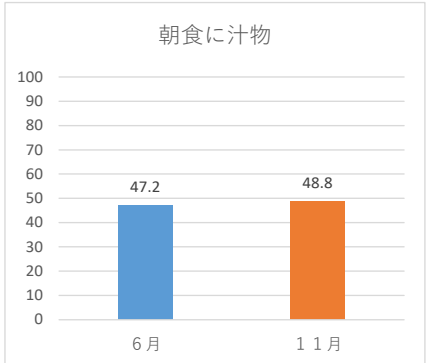
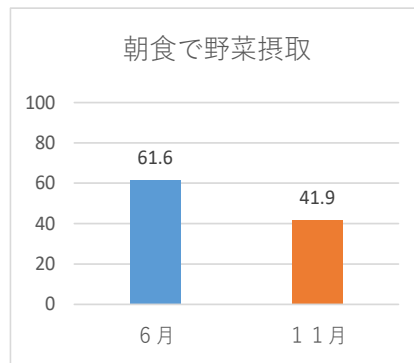
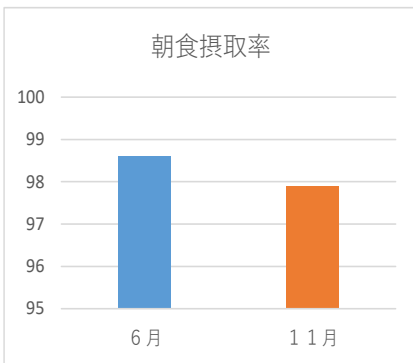
【目標1】テキストを理解・評価しながら読む力を高める取組の充実

【目標2】テキストに基づいて自分の考えを書く力を高める取組の充実

【目標3】様々な文章や資料を読む機会や、自分の意見を述べたり書いたりする機会の充実

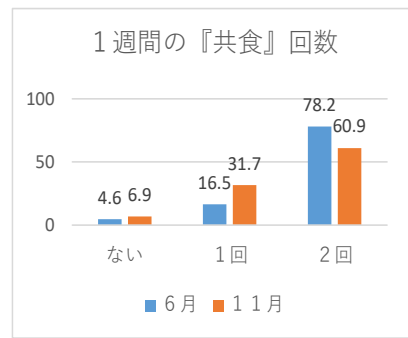
学校におきましては、三春町・三春町教育委員会との連携やPTA様からのご支援をいただきながら、今後も学校図書館・図書スペースの充実を図ってまいります。

一方、下のグラフは、『朝食見直そう習慣』の際に実施した生徒アンケートの「6月」と「11月」の結果の比較です。本校生徒の『朝食摂取率』と『朝食で野菜摂取』は6月に比べ11月が低下、『朝食に汁物』は上昇したという結果でした。また、『1週間（平日5日間）の昼食以外の「共食」回数』



については、1日3食として昼食以外の1日2回、5日間で10回のうち、『まったく家族と食事をしない』と回答した生徒が6.9%、『1回』との回答が31.7%でした。『共食』のメリットは、家族間の会話による心の安定、望ましい食事習慣など『食育』による心身の健康など国も進める大切な機会です。

学校において今後も、『つながる食育』の積極的な推進を図るとともに、自校給食によるおいしい食事を友人とともに摂ることで、『食べる力』『感謝の心』『郷土愛』の獲得をめざしてまいります。



【新入生説明会開催！ ～すべての来年度入学予定児童のみなさんは今、同じスタートラインにつきました。～】

1月31日（金）には令和2年度三春中学校入学予定の児童と保護者のみなさんをお招きし、『新入生説明会』を実施しました。その前日の30日の放課後には、生徒会1年生役員や部活動の有志の生徒さんと教務の先生が中心となり会場作成を行いました。2階の理科室前から見ると縦・横寸分の狂いもなく並べられた椅子と資料に在校生のこだわりの姿勢と新入生歓迎の強い気持ちを感じました。

翌日の朝の空はすっきりと青く晴れ渡り、1機の飛行機と1本のまっすぐに伸びた白い飛行機雲を校門で見上げながら、あんなふうにもっすぐに澄んだ新入生の心を大切にしたいなと午後からの来校を楽しみにしていました。児童のみなさんも不安や心配はあるとは思いますが、実は、先生方もどんな新入生が入学してくるのか不安な気持ちもなくはないのです。

新入生説明会では、まずは校舎見学。教務の先生からは、「自由に参観してください。」との働きかけ。どんな動きを見せるかと見ていたら、決して授業をしている在校生の邪魔になるようなことはなく、自制しながらも興味深く校内を参観。集合時間前には全員CGの自分の椅子に着席しました。

きちんと並べられた椅子に座り直した6年生児童のみなさんを拝見して、いろいろな不安はすぐに解消しました。教務の先生の「自由に。」という言葉に、『自由』とともに『責任』と『義務』というものがあることを理解し、校舎内を節度をもって参観して回った児童のみなさん。そして、その後の生徒会による学校紹介や先生からの生活面の説明などに対し、ご家族と隣り合わせで座った児童のみなさんは、実にきちんとしていて、呼びかけにはよく反応し、話す人の顔をしっかりと目し、姿勢を崩すことなく話に聞き入っていました。そんな6年生児童のみなさんに校長からは、不安は解消したこと、児童のみなさんの話を聞くしっかりした態度を見ると4月からのみなさんと一緒に生活がとても楽しみですというメッセージを伝えました。

結びに、ここにいるすべてのみなさんは今同じスタートラインに立っていること、これまで6年間の積み重ねを大切にしながら、中学校生活は自分のがんばり次第ですばらしくも残念にもなるので、残り2か月を小学校6年間のまとめと中学校入学の準備に充て生活してくださいと伝えました。



一方、新入生の保護者のみなさん、三春中学校においでいただきありがとうございました。



右グラフは今年度の保護者のみなさんへのアンケート結果です。『保護者の願いや思いに答えている』に79.0%の肯定的評価をいただきました。この数値を80%、100%となるよう取り組んでまいりますので、ぜひ、ご家庭との『連携・コミュニケーション』をよろしく願います。

